

-継体期の政治変動と乙訓の古墳文化- 『総会記念講演』へのお誘い

「乙訓の文化遺産を守る会」主催の総会記念講演を開催します。今回は乙訓地区にも関係が深く古代史最大の謎の天皇継体天皇と乙訓地区の古墳の係わりについて、大阪大学の福永伸哉先生から興味あるお話をお聞きします。
皆さんの参加をお待ちしています。

開催日時 2011年9月11日（日）

会場 長岡京市中央生涯学習センター（バンビオ1番館内）3F 特別展示室
（長岡京市JR長岡京駅西口南すぐ ☎050-7105-8500）

記念講演 午後2時15分から4時

講師 福永伸哉 大阪大学大学院教授

演題 『継体期の政治変動と乙訓の古墳文化』



乙訓地域では6世紀に入ると古墳の築造が盛んになります。井ノ内稲荷塚古墳、井ノ内車塚古墳、物集女車塚古墳などの前方後円墳が立て続けに造られ、地域の勢いが急速に増してくる様子が窺えます。90年代以降の調査で明らかになった乙訓の6世紀の隆盛を、継体大王の登場前後に起こった政治変動との関わりで考えてみたいと思います。

参加費 聴講と資料代 300円（乙訓の文化遺産を守る会々員は無料）

新規会員も受付けています。年会員は2000円です。
平成23年度総会は午後1時30分から2時までです。

- お申込み**
- ① 「乙訓の文化遺産を守る会」のホームページ（<http://otubun.org>）からメールをお送りください
 - ② お電話（075 933 8790 坂下）下さい
 - ③ 申込みいただかなくても当日会場にお越しいただいても結構です



乙訓の文化遺産を守る会

京都府向日市上植野町地後 10-12 （坂下勝美宅）

